

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	制作実習3	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	マンガコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	はまの らま・外村 祥一郎・高橋 錬		実務経験の有無・職種	有・マンガ家/マンガ編集者	
学習目的					
この科目では、全員共通の課題として16P以上のマンガを後期期間で制作を行う。制作において、常にプロのマンガ家・編集者より直接的にストーリーや表現方法について学ぶことにより、マンガ業界で発表していくために必要な知識・技術を習得する。定められた期間で作品制作することにより、クリエイターとして、仕事としての意識に必要な事項である創作活動とスキルのアップ、協力相談の大切さ、〆切厳守等を学び、現職のマンガ編集講師からの最新情報、業界研究を学び企画側と描く側、読み手の三つの観点からマンガを捉えることを学習目標とする。					
到達目標					
この科目では、作家において必要なマンガ表現の技術・知識を磨くと共に、編集者としての考え方や作品の売り出し方を学び、企画側と描く側、読み手の三つの観点からマンガを捉えることを主目標とする。授業内で制作する課題は、必ず出版社への持込み・投稿を行う他に、コンテストへの応募や個人でWEB上に上げていくことで、在学中における受賞やデビューも目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、常にプロのマンガ家・編集者より作品の添削を行いながら課題制作を行うことにより、マンガ業界で発表していくために必要な知識・技術を磨きつつ、企画側・描く側・読み手の三つの観点からマンガを捉えることにより多角的な考え方を身に付けていきます。授業内で制作する課題は、デビューや就職のために外部への発表や、投稿・持込みも率先して行う。				
注意点	この授業では、1年次の授業の応用となるため復習を行い、授業内ではしっかりと先生の話聞くだけでなく、必ずメモを取るよう指導を行う。常に制作する作品は仕事と同義であると認識させ締切を守る意識を養うため課題の提出厳守及び、遅刻や欠席は認めない。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	70%	課題を総合的に評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	下描き〆切		下描き一斉チェック～修正～ペン入れへ		
2回	構図構成講座		外木講座 ペン入れ②		
3回	仕上げ力アップ講座		はまの講座 ペン入れ②		
4回	制作日		②ペン入れ〆切		
5回	業界研究講座		高橋講座 仕上げ②		
6回	ストーリー講座		外木講座 仕上げ②		
7回	制作日		②仕上げ〆切		
8回	ツイッターマンガ講座①		2ページマンガネーム		
9回	ツイッターマンガ講座②		2ページマンガ下描き		
10回	ツイッターマンガ講座③		2ページマンガペン入れ仕上げ		
11回	個人単行本表紙講座①		個人単行本カラー表紙制作		
12回	個人単行本表紙講座②		個人単行本カラー表紙制作		
13回	個人単行本制作①		製本作業		
14回	個人単行本制作②		製本作業		
15回	まとめ		講評会		